shindaiwa®

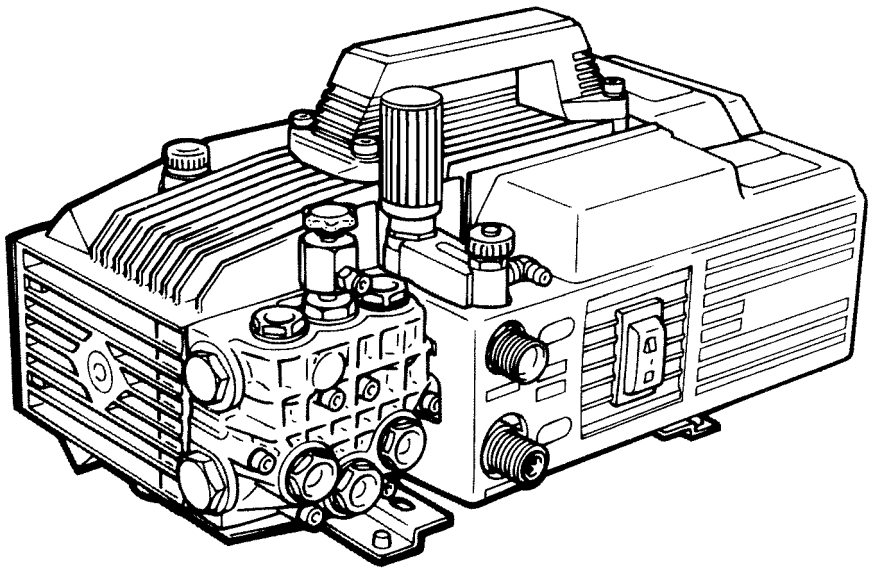
スピードジエッター

ポータブル高圧洗浄機

JM608L-2

取扱説明書

●必ずお読みください。



は じ め に

このたびは、本製品をお買いあげいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書は、安全で快適な作業を行っていただくために、製品の正しい取扱い方法、簡単な点検及び手入れについて説明してあります。
ご使用の前によくお読みいただいて十分理解され、本製品がいつまでもすぐれた性能を発揮できるようにこの冊子をご活用ください。
また、お読みになったあと必ず大切に保管し、分からないことがあったときには取り出してお読みください。
尚、製品の仕様変更などによりお買いあげの製品と本書の内容が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
本製品についてお気づきの点がございましたらお求めの販売店か弊社営業所にお問い合わせください。

■使用目的について

本製品は、清水による一般洗浄作業に使用するために製作された洗浄機です。
ノズルは必ず本機付属品または純正品のハンドガンを使用します。
設定外のノズルは使用できません。
装置等に組み込んで無人で使用することはできません。

この使用目的の範囲を逸脱しての使用が原因での事故及び、弊社の許可なく改造及び分解を行い、それに伴って生じた事故に関しては、一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■注意事項について

本書に記載した注意事項や機械に貼られた⚠の表示がある警告ラベルは、人身事故の危険が考えられる重要事項です。よく読んで必ず守ってください。

本取扱説明書では、特に重要と考えられる取扱い上の注意事項について次のように表示しています。

⚠ **危険**…もし警告に従わなかった場合、死亡又は重傷を負う事になるもの。

⚠ **警告**…その警告に従わなかった場合、死亡又は重傷を負う可能性があるもの。

⚠ **注意**…その警告に従わなかった場合、けがを負う可能性があるもの。

注意…その警告に従わなかった場合、機械の損傷の可能性があるもの。

■注意事項について

親切心が仇にならないように、使用する人に機械と一緒に取扱説明書を渡し、よく読んで理解し、取扱方法を体得してから作業するように指導してください。特に禁止事項については念を入れて説明してください。

■国際単位について

本取扱説明書には、国際単位を表示しています。下記の換算数値を良く読んでご理解の上ご使用ください。

項目	新計量法対応表示	換　　算	従来の表示	備考
回転速度	[rpm]（回毎分）	1[min⁻¹]=1[rpm]	[rpm]	※①
	[min⁻¹]（毎分）			
力	[N]（ニュートン）	9.8[N]=1[kgf]	[kgf]（重量キログラム）	
力のモーメント	[N·m]（ニュートンメートル）	9.8[N·m]=1[kgf·m]	[kgf·m]	
圧力	[Pa]（パスカル）	0.98[MPa]=10[kgf/cm²]	[kgf/cm²]	
		0.98[MPa]=10[bar]		
		0.98[MPa]=142[P.S.I]		
	[N/m²]（ニュートン毎平方メートル）	9.8[Pa]=1[mmH₂O]	[mmH₂O]	
効率・動力	[W]（ワット）	735.5[W]=1[PS]	[PS][kgf·m/s]	
		9.8[W]=1[kgf·m/s]		

※注意事項
①単位時間における回転数については、「回転数」ではなく、「回転速度」と表示します。

1 ⚠安全に作業するために…… 2
2 各部のなまえ …… 5
3 警告ラベルの取扱い …… 7
4 主要諸元 …… 8
5 運転前の準備 …… 9
6 電源スイッチの使い方 ……12
7 モーターが始動しない時 ……12
8 空気抜きバルブの使い方 ……13
9 洗浄ガン及び洗浄ノズルの使い方 ……13
10 洗剤自動混入方法 ……16
11 調圧装置 ……16
12 始業点検 ……17
13 洗浄作業 ……18
14 一時停止 ……19
15 作業終了時の停止と格納 ……19
16 寒冷時の注意 ……20
17 ポンプオイルの点検・交換 ……20
18 別売品 ……21

1 ⚠安全に作業するために

(1)はじめに

取扱説明書をよく読んで正しい取り扱いを行い安全に作業してください。安全に作業をしていただくために、ぜひ守っていただきたい注意事項は下記の通りですが、これ以外にも本文の中で⚠危険・⚠警告・⚠注意・注意として、そのつど取り上げています。正しい取り扱いを十分知っていない人、正しい操作ができない人には絶対に本機を使用させないでください。

①作業を行う場合は作業に適応した保護具（ヘルメット、カッパ、保護めがねまたは保護面、防水長靴、手袋）を必ず使用し、適正な服装で行ってください。

適正な服装で作業してください。



W35-6

②感電事故防止のため絶対に裸足で作業しないでください。

裸足で作業しないでください。



W35-7

③本機の点検整備および修理は電源コードのプラグをコンセントから抜いて行ってください。
電源が接続されたままですと事故の原因となります。

④作業場所には関係者以外立入禁止にしてください。子供や家畜等を近づけると事故の原因となります。

作業場所は関係者以外立入禁止にしてください。



KB8-1-1

⑤水道、河川、池、沼等を汚染しないよう十分に注意してください。

⑥モーターの起動、停止時に火花を発します。ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤等、引火または爆発の恐れがある場所では絶対に使用しないでください。

⑦製品は大事に扱ってください。誤って落としたり、ぶつけたりしますと変形や亀裂、破損を生じる場合がありますので十分注意してください。

⑧電源コードをつかんで本機を移動したりコードを引っぱってコンセントから引き抜いたりしないでください。
コードの断線、短絡（ショート）の原因となります。また、コードに刃物類、高熱のものなどが触れたり、重量物を落下させたりしないよう注意してください。
コードが損傷した場合は直ちに作業を中止し、新しいものと交換してください。電源コードの交換は販売店にお願いしてください。

電源コードは大事に扱ってください。



W35-9 KB8-1

⑨製品の改造は絶対にしないでください。事故や故障の原因となります。部品の交換をする場合は、必ず指定の純正部品を使用して正規の位置に確実に取付けてください。

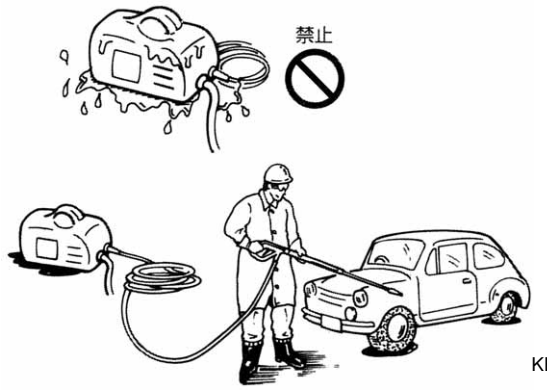
⑩電源スイッチがOFFの場合でも運転直後は圧力調整装置の構造上高圧ホース内に高圧水が残圧として封入されています。
洗浄ガンのガンレバーを握ると高圧水がノズルから噴射されるので十分注意してください。

(2)作業前の注意

①電源コードのプラグをコンセントに差す前に作業中のトラブル防止のため、必ず始業点検を行ってください。
始業点検 P.17

②本機は洗浄物と十分に離し、作業中に水や飛沫がかからない平坦な場所に設置してください。本機に水がかかると感電事故や故障の原因となります。

本機に水をかけないでください。



KB8-2

③洗浄作業はできるだけ平坦な場所で周囲を片づけてから行ってください。
無理な姿勢での作業は危険です。

洗浄作業は平坦な場所で行ってください。



KB8-3

④必要に応じて洗浄物の周りをシート等で覆い、建物等への飛沫を防止してください。

⑤雨天時の屋外での使用、水や飛沫がかかるような状態での運転には適しません。
感電事故や故障の原因となりますので避けてください。

(3) 作業中の注意

⚠警告

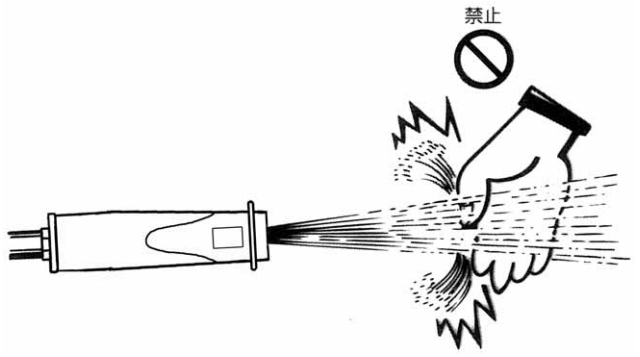
●ノズルは絶対に人や生物に向けないでください。
●噴流の中に不用意に手足を入れないでください。負傷する場合があります。

ノズルは人や生物に向けないでください。



W35-16

噴流の中に手足を入れないでください。



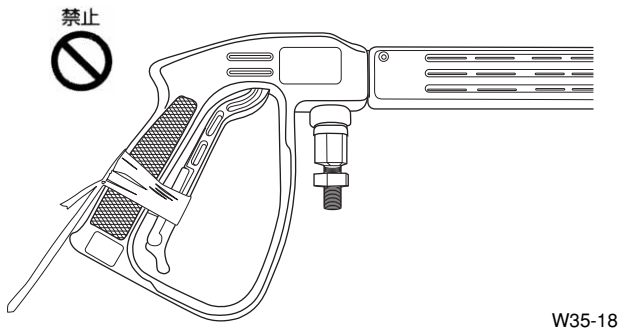
W35-17

⚠注意

●休憩時等に本機から離れる場合は必ず本機のスイッチをOFFにし、電源コードのプラグをコンセントから抜いてから洗浄ガンのガンレバーを握り、高圧ホース内の残圧を抜いてください。不意の高圧水の発射を防止できます。
●本機のカバーを取りはずしたままで運転しないでください。感電事故の恐れがあります。

①洗浄ガンのガンレバーは絶対にひもや針金等で固定しないでください。必ず手を放せば噴射が停止するようにして使用してください。固定したままでガンが手から離れますとノズルやホースが踊って事故の原因となります。

ガンのレバーは、ひもや針金で固定しないでください。



W35-18

②作業中に機械の調子が悪かったり、異常に気がついた場合は直ちに作業を中止して、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
点検・修理は販売店にお願いしてください。

(4)作業後の注意

⚠注意

●運転直後のポンプ、ポンプオイル、モーターは高温になります。点検・オイル交換等を行うときは十分冷えてから行ってください。火傷の原因となります。

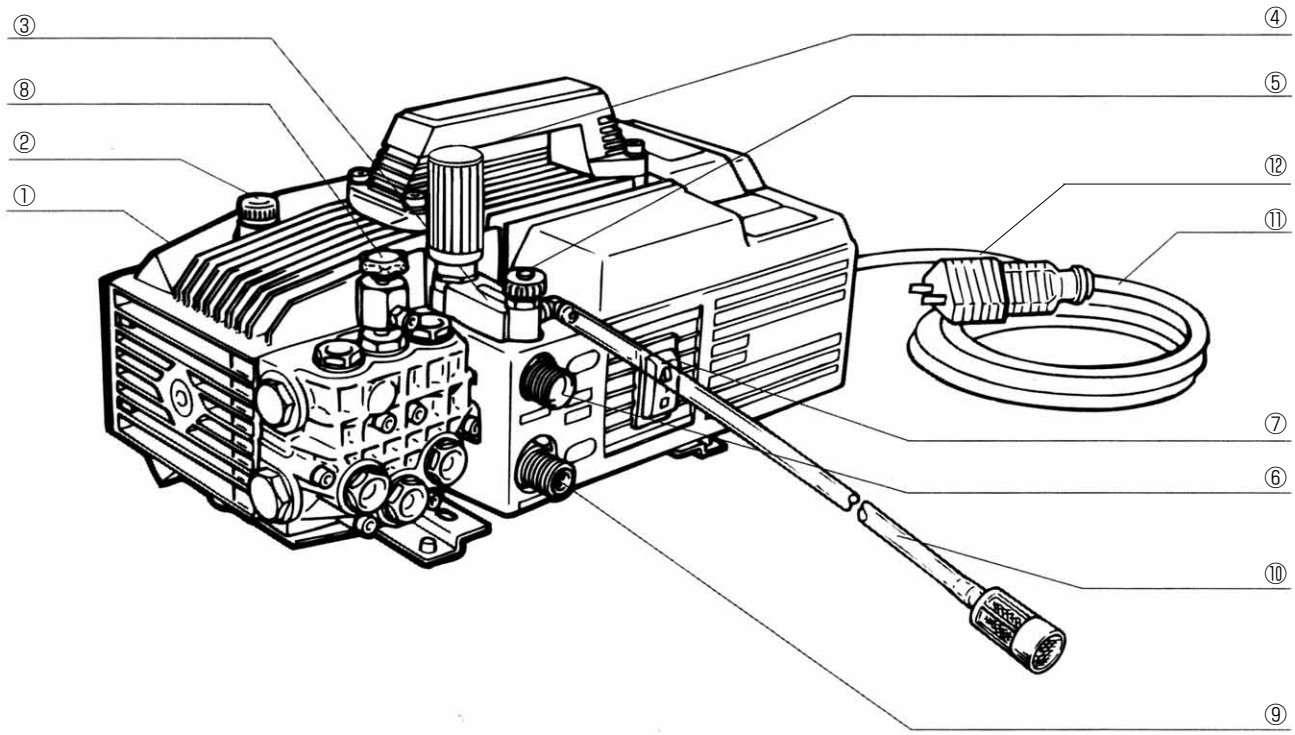
①運転直後は電源スイッチがOFFの場合でも高圧ホース内に高圧水が残圧として封入されています。
作業終了後は必ず洗浄ガンのガンレバーを握って残圧を抜いてください。
②作業終了後は必ず電源スイッチをOFFにして、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
③格納時には必ずポンプ、高圧ホース、洗浄ガン、洗浄ノズル内の水抜きを行ってください。
特に、冬季は凍結にご注意ください。

(5)機械を他人に貸すときは

機械と一緒に取扱説明書を渡し、良く読んで理解し取扱い方法を体得してから作業するように指導してください。
特に禁止事項については念を入れて説明してください。

2 各部のなまえ

(1)外観



(2)各部のなまえ

①	レベルゲージ	⑦	電源スイッチ
②	オイル注油口	⑧	空気抜きバルブ
③	吐出圧力計	⑨	吸水口（フィルター付）
④	アンローダーバルブ	⑩	洗剤混入ホース（ストレーナー付）
⑤	洗剤混入調節ネジ	⑪	電源コード
⑥	吐出口	⑫	2Pアダプター

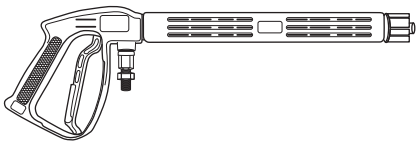
(3)付属品



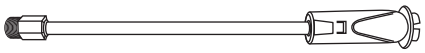
取扱説明書



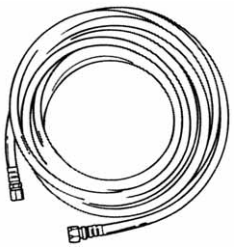
保証書



ホビーノズルグリップ
(574473)



バリアブルノズル1.3ランス付き
(934598)



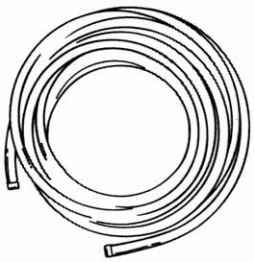
吐出ホース
(574899)



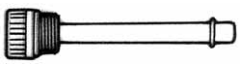
吸水ホース
(577300)



ストレーナー
(574906)



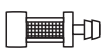
空気抜きホース
(574827)



オイルゲージ
(574756)



洗剤混入ホース
(574878)



洗剤ストレーナー
(574879)



2Pプラグ

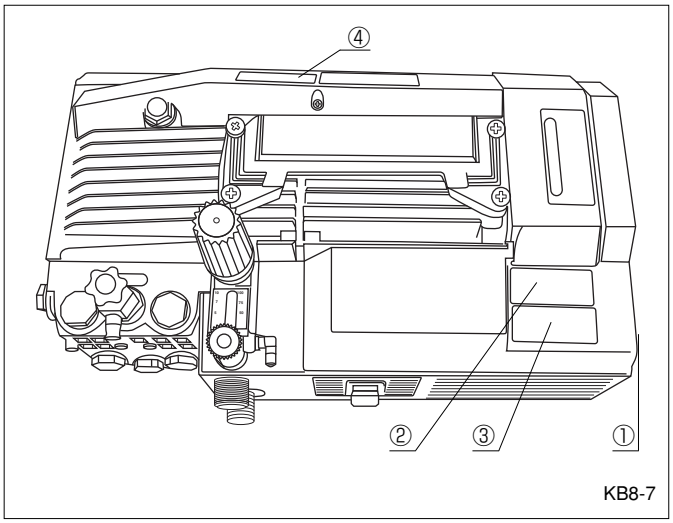
( ) 内は部品番号

3 ⚠警告ラベルの取扱い

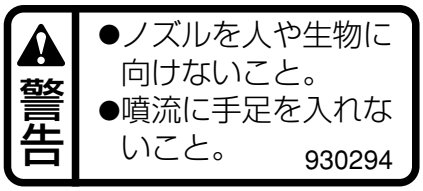
⚠注意

●いつも汚れをとり、表示内容がハッキリと見えるようにしてください。
●警告ラベルが損傷した場合は、新しいものと交換してください。
●警告ラベルが貼ってある部品を交換したときは必ず、新しい部品に警告ラベルを貼ってください。

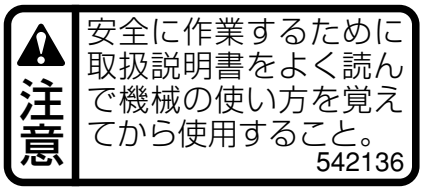
※本機にはつぎの警告ラベルが貼ってあります。よくお読みになって理解したうえで作業してください。



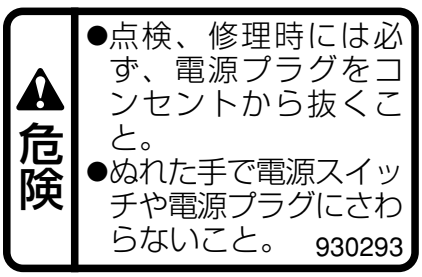
②品番　930294



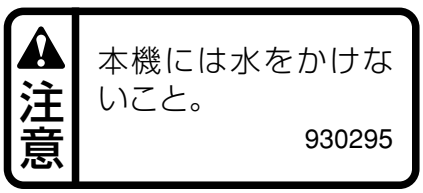
③品番　542136



①品番　930293



④品番　930295



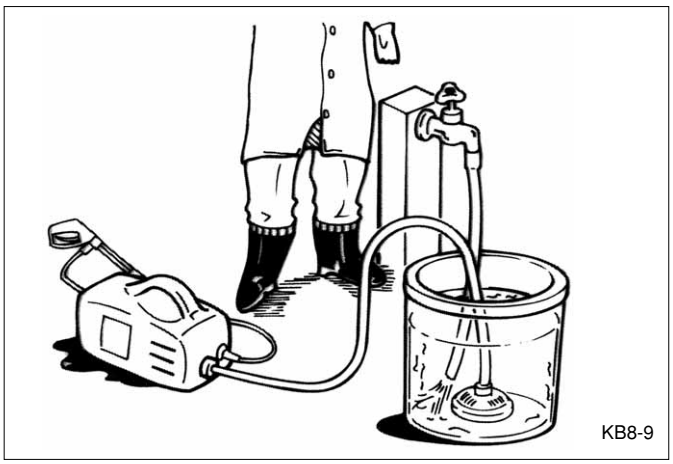
4 主要諸元

	名称	スピードジェッター	
	モデル	JM608L-2	
寸法	全長(mm)	390	
	全幅(mm)	240	
	全高(mm)	230	
	質量(kg)	19.5	
	定格電圧(V)	100	
	定格消費電力(W)	1215	1420
ポンプ	圧力(MPa)	5～6	
	吸水量(L/min)	6.5	8.0
	回転速度(min^{-1})	1420	1750
モータ	形式	コンデンサ始動型モーター	
	定格周波数(Hz)	50	60
	定格電流(A)	14.5	
	調圧装置	アンローダー	
	最大吸込揚程(m)	2.0	
	ガン名称	ホビーノズルグリップ	
ノズル	名称	バリアブルノズル	
	ノズルチップ径	φ1.3	
	吸水ホース	1/2"×3m	
	空気抜きホース	φ9×3m	
	高圧ホース	1/4"×8m	
	電源コード	4.9m	

5 運転前の準備

(1)水源の準備

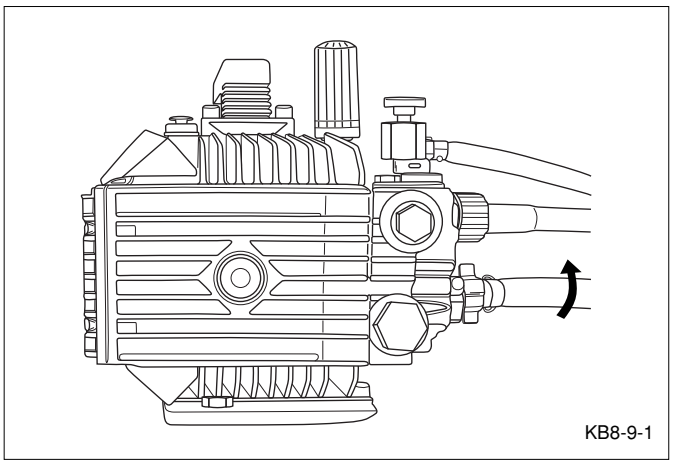
本機の側に水槽またはタンクを置き、水道栓からホースで水道水を供給し、水源を準備してください。水道水は必要に応じて供給します。



KB8-9

(2)吸水ホースの接続

吸水口に異物の侵入がないことを確認してから吸水ホースを接続し、ストレーナーを静かに水源に沈めてください。



KB8-9-1

注意 **●金具の接続は完全か、ストレーナーの目詰まりや破れ、ホースの折れや破損がないか確認してください。**

●吸水口と水道栓を直接ホースで接続する場合は、希望付属品の逆流防止弁付吸水ホースを使用してください。

(3)空気抜きホースの接続

空気抜きホースを空気抜きバルブに接続します。

注意 **●金具の接続は完全か、ホースの折れや破損がないかを確認してください。**

(4)高圧ホースの接続

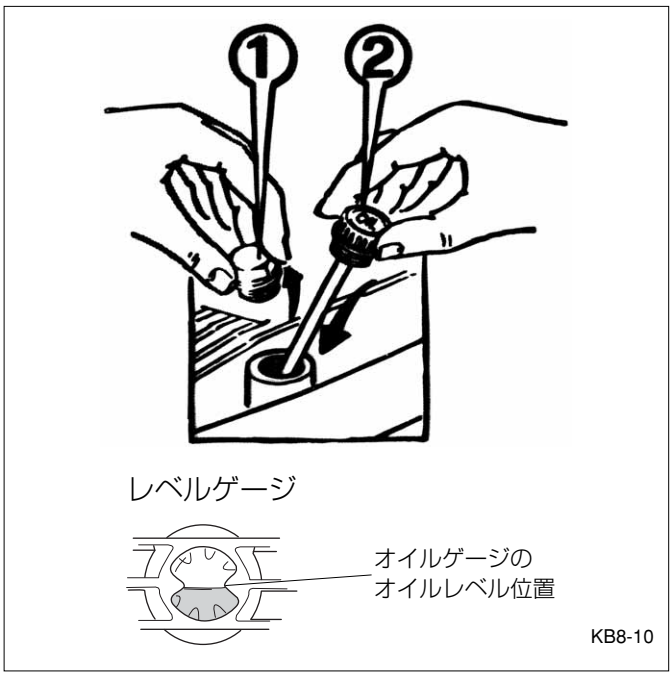
高圧ホースに折れ、つぶれ、破損がないか、Oリングの脱落や破損がないか、異物の侵入がないかを確認してから吐出口と洗浄ガンに確実に接続してください。

(5)オイルゲージの取付け

①ポンプのオイルは出荷時入れてあります。

②輸送用の赤色のキャップ①を付属品のオイルゲージと交換してください。

③オイル量はオイルゲージ②かクランクケースのレベルゲージで確認してください。



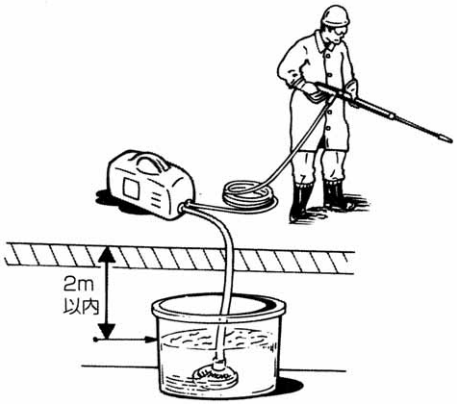
KB8-10

(6)運転条件

①使用液：0～40℃の清水（水道水または飲料水として使用されている井戸水）を使用してください。

②吸込揚程：水源が本機よりも下にある場合は水面が2m以下にならないようにしてください。

②吸込揚程は2m以内にしてください。



KB8-4

③周囲温度：気温0～40℃で使用してください。寒冷時の屋外や炎天下での使用はしないでください。

④雨天時の屋外での使用、水や飛沫がかかるような状態での運転には適しません。
感電事故や故障の原因となりますので避けてください。

⑤電源：AC100V、50/60Hz
（50Hz、60Hz兼用機です。）

⚠警告

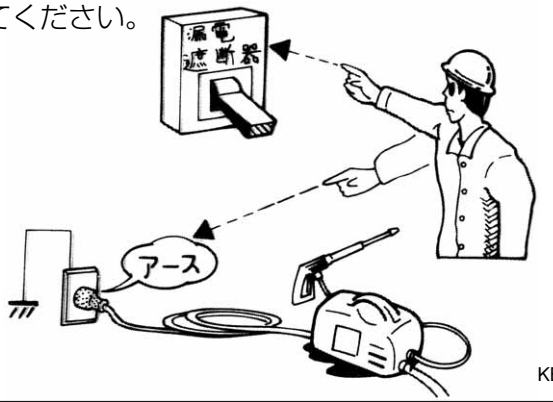
●本機が接続される電源に労働安全衛生規則や電気設備の技術基準などに規定された感電防止用漏電遮断器が設置されているか確認してください。また、本機は必ず接地（アース）を行ってください。

●設置する漏電遮断器は定格感度電流15mA以下、動作時間0.1秒以下、定格電流20A以上の特性のものをご使用ください。

⚠注意

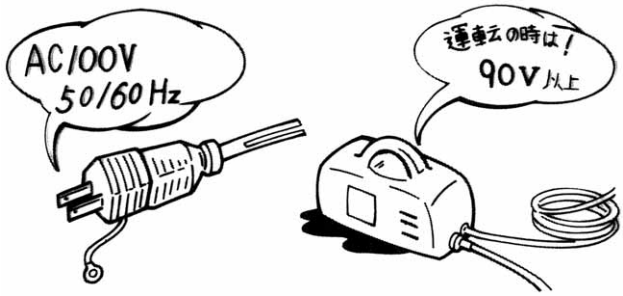
●接地工事や漏電遮断器の取付は電気工事店にお願いしてください。

漏電遮断器をとりつけ必ず、接地（アース）を行ってください。



KB8-5

⑤電源電圧は90V以上で使用してください。
90V以下では、モータが始動しないことがあります。



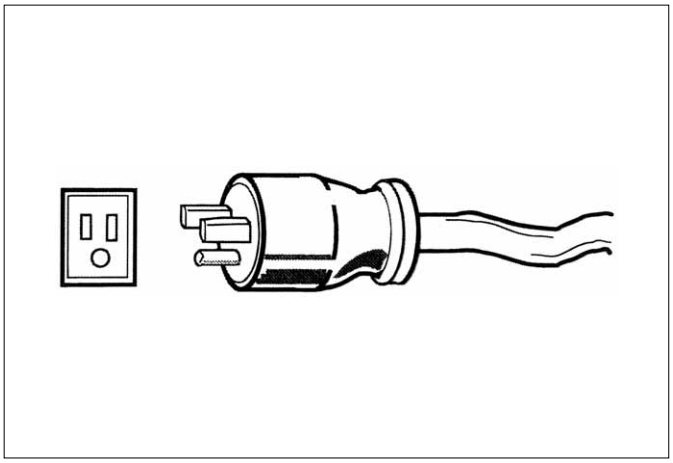
KB8-6

●運転時の電源電圧は90V以上にしてください。

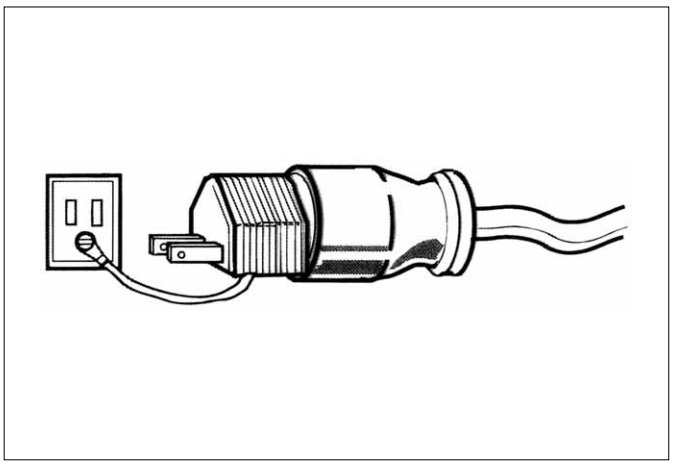
⚠注意

●コンセントの交換は電気工事店にお願いしてください。

⑥コンセントの使い方



●接地（アース）付コンセントの場合
本機の接地（アース）付3Pプラグを使ってください。



●一般のコンセントの場合
付属の2Pアダプターを使用しアース線（緑色）を必ずコンセントの接地（アース）用ネジに接続してください。

注意 **●配線を延長する場合は必ずキャブタイヤケーブルを使用してください。**
心線の断面積：2.0mm²以上
ケーブルの長さ：20m以下
●本機使用中に他の機械を使用することによる瞬間的な電圧降下や、無理な延長コードの使用による電圧降下はモータ停止の原因となります。

6 電源スイッチの使い方

⚠ 危険

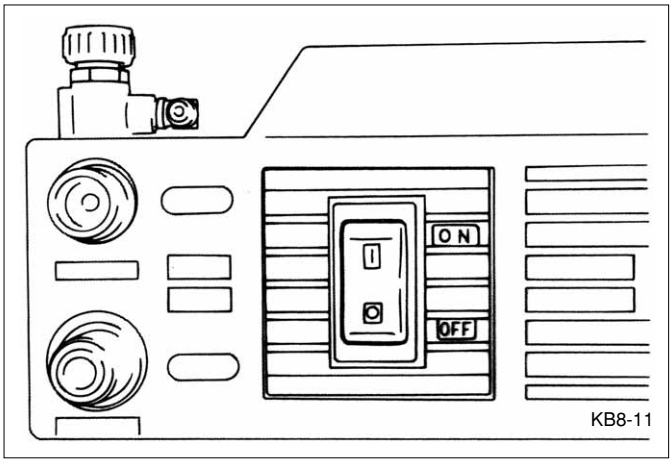
●水に濡れた手で電源スイッチに触らないでください。感電事故の原因となります。

⚠ 注意

●本機は防水構造ではありません。特に、電源スイッチ部には絶対に水をかけないでください。感電事故の原因となります。

「OFF」…モーターが停止する位置
運転終了時の位置です。
この位置では電源スイッチは照光しません。

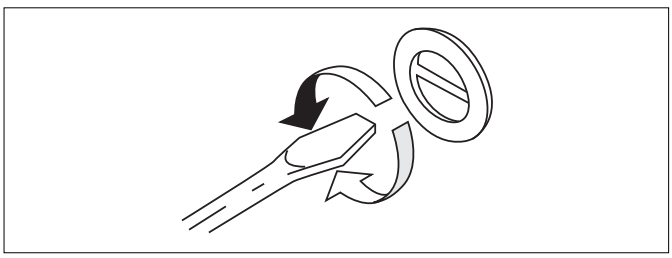
「ON」…モーターが回転する位置
運転中の位置です。
電源スイッチ自身が照光します。



本機の電源スイッチがOFFになっていることを確認してから電源コードのプラグをコンセントに確実にさしこんでください。

7 モーターが始動しない時

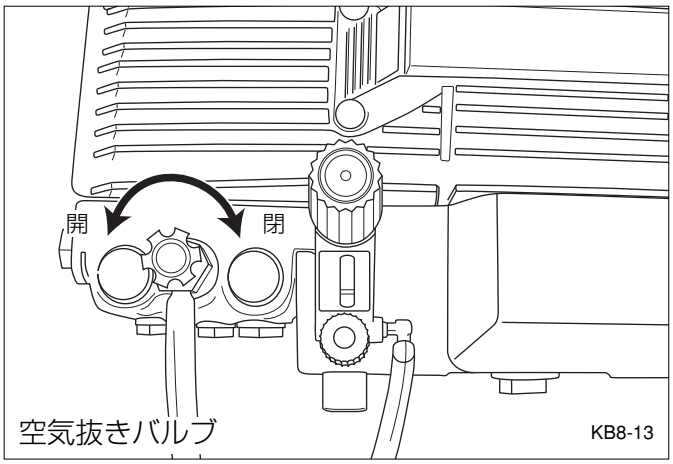
モーターのスイッチを入れる前には常に空気抜きバルブを開いてください。
スイッチを入れてもモーターが始動しないときは直ちにスイッチを切り、電源プラグを抜いてください。
マイナスドライバで図のように3～4回モーターを手で回してください。必ずマイナスドライバを抜いてからプラグを差し込みスイッチを入れ始動してください。



8 空気抜きバルブの使い方

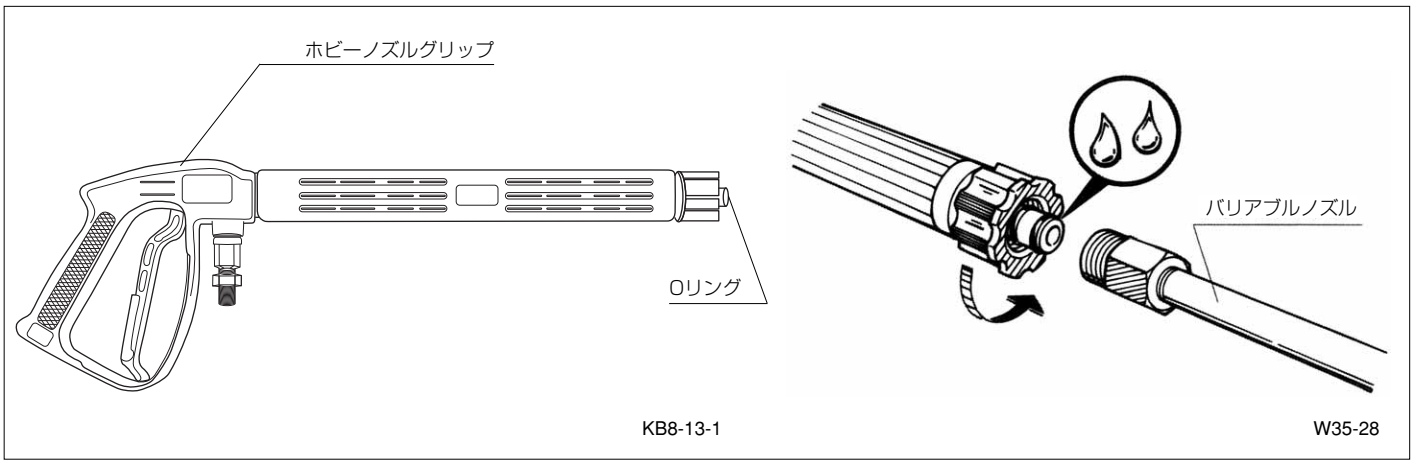
ポンプ運転（吸水）開始時にエア抜き作業を行うときに開きます。
運転中は閉じておきます。

注意 ●酷寒時には凍結によるポンプ破損を防止するために開いておきます。



9 洗浄ガン及び洗浄ノズルの使い方

本機には洗浄ガン（ホビーノズルグリップ）と洗浄ノズル（バリアブルノズル1.3ランス付き）が付属しています。ホビーノズルグリップ先端のクイックカップリングのOリングに水をつけてからバリアブルノズル1.3の金具を差し込みクイックカップリングをネジ込んで確実に固定します。



洗浄ガンのガンレバーの開閉は正常か、ノズル先の詰まり、変形等異常がないか確認してください。

(1)洗浄ガン

ガンを両手でしっかりと保持し、ガンレバーを握るとノズルから高圧水が噴射されます。
レバーを放すと噴射が停止されます。

噴射



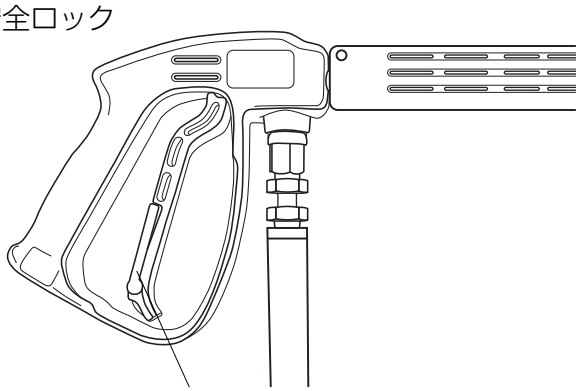
W35-29

停止



W35-30

安全ロック



W35-31

⚠ 注意

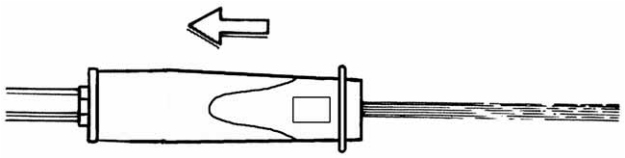
●ガンレバーは絶対に噴射状態でひも、針金等で固定しないでください。必ず、手を放せば噴射が停止するようにして使用してください。
●運転時以外はガンレバーのレバーストッパーを起こしておいてください。作業中の移動時に万一転倒した場合などに高圧水の誤噴射を防止できます。

(2)洗浄ノズル

①噴射圧力の切り替え

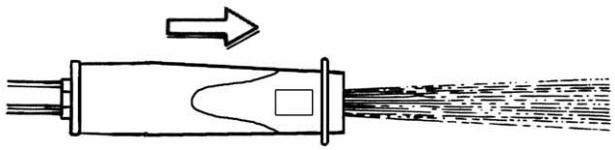
バリアブルノズルを手前に引くと高圧噴射になり、前方に押すと低圧噴射になります。
通常の洗浄作業は高圧噴射で行ってください。

①高圧



W35-32

低圧



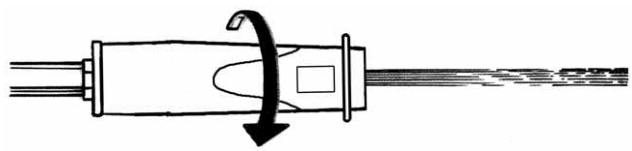
W35-33

②噴射角度の調整

バリアブルノズルはノズルボディを左右に回すことで噴射角度が0˚(ストレート)から約50˚(扇形)まで無段階に調整ができます。

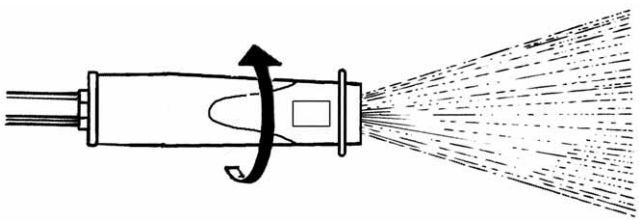
ガンからみて右に回すと0˚(ストレート)、左に回すと約50˚(扇形)に変化します。

②ストレート



W35-32

扇形



W35-34

⚠警告

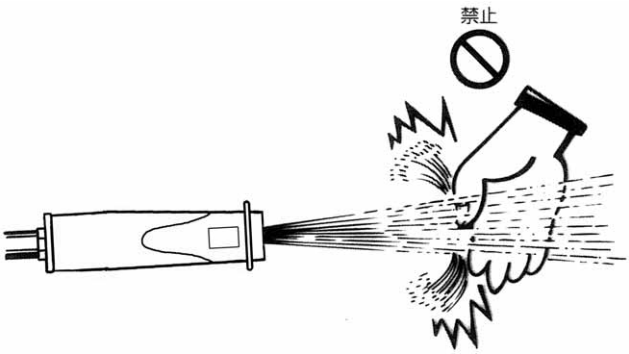
●ノズル先をのぞき込まないでください。不意の噴射で失明することがあります。
●ノズル先を人や生物に向けないでください。高圧水で負傷することがあります。
●噴流の中に手足を入れないでください。



W35-35



W35-36

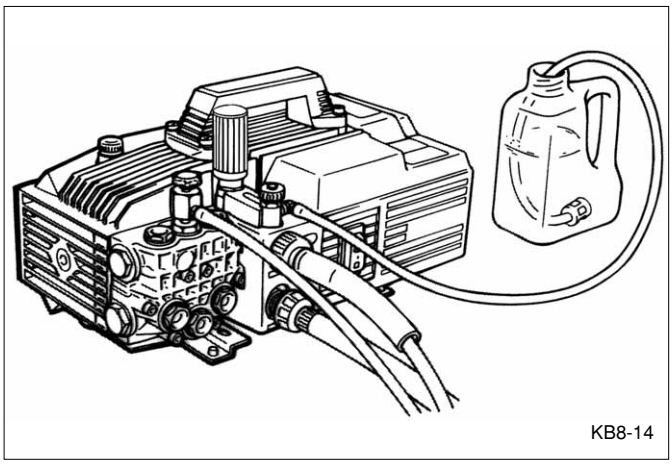


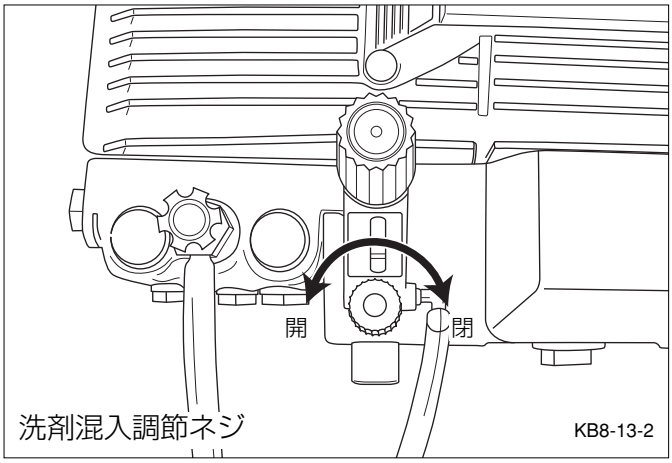
W35-37

10 洗剤自動混入方法

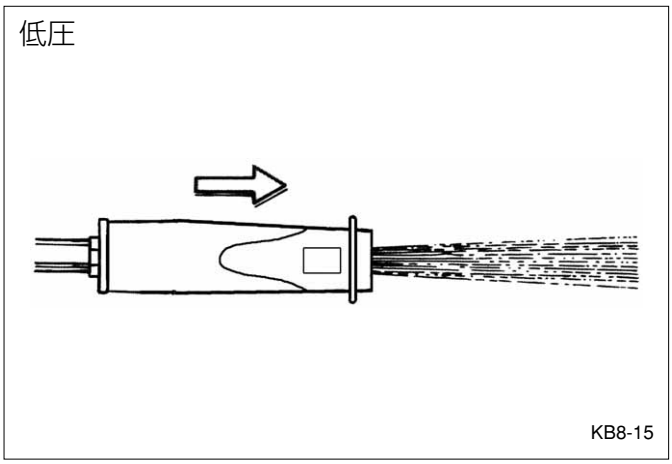
①洗剤混入ホースのストレーナーを洗剤容器に入れてください。
②洗浄ノズルを低圧の方向に押して低圧噴射にしてください。
③洗剤混入調節ネジを開くと洗剤が吸い込まれます。
④混入量は洗剤の種類により違いますので調節ネジで加減してください。

注意 ●洗浄ノズルは高圧噴射では洗剤を吸い込みません。


KB8-14



洗剤混入調節ネジ KB8-13-2

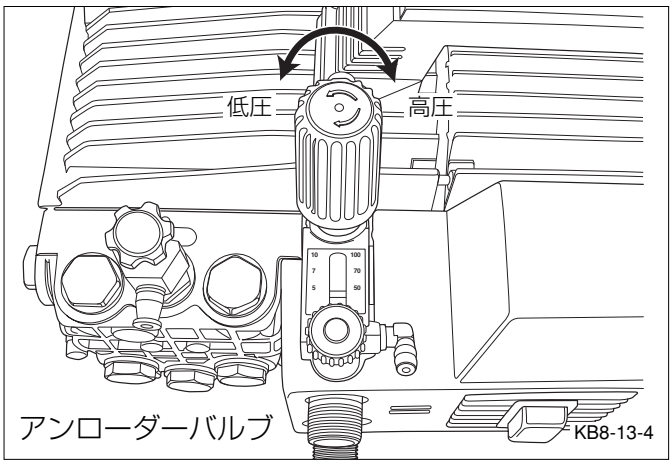


KB8-15

11 調圧装置

アンローダーバルブを採用しています。
運転中のポンプ圧力を調整し、ノズル噴射が停止するとポンプ圧力を0MPaにしてモーターの負荷を軽減させます。
ノズル噴射停止中は高圧ホース内に高圧水が残圧として封入されています。
アンローダーバルブは、右に回すと高圧になり、左に回すと低圧になります。

注意 ●調圧装置は安全弁も兼ねている重要な部品です。点検・調整・修理は必ず、販売店にお願いしてください。



アンローダーバルブ KB8-13-4

12 始業点検

⚠ 注意

●始業点検時は電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

点検箇所		点検内容
区分	項目	
ポンプ	潤滑油	●規定量のオイルが入っているか ●オイルが汚れていないか ●オイル漏れはないか
	シリンダ部	●変形、破損がないか ●ネジのゆるみ、脱落はないか
	クランクケース	●変形、破損がないか
圧力計		●指針の指示がずれていないか ●変形、破損がないか
アンローダー		●変形、破損がないか
モータ	電源スイッチ	●スムーズに作動するか ●変形、破損はないか
	パイロットランプ	●変形、破損がないか
	電源コード	●変形、破損がないか
ホース	吸水ホース	●パッキンの脱落はないか、 ●ネジのゆるみはないか ●ホースの損傷はないか ●ストレーナーの目詰まり、破損はないか
	空気抜きホース	●ホースの損傷はないか
	高圧ホース	●ネジに変形、破損はないか ●ホースに損傷はないか ●パッキンの脱落はないか
ガンノズル	ホビーノズルグリップ	●ネジに変形、破損はないか ●ガンレバーの動きに異常はないか
	バリアブルノズル	●変形、破損はないか ●ノズル先の詰まりはないか
締結部	ボルト、ナット	●ネジのゆるみ、脱落はないか

13 洗浄作業

(1)エア抜き作業

①電源スイッチを「ON」にします。

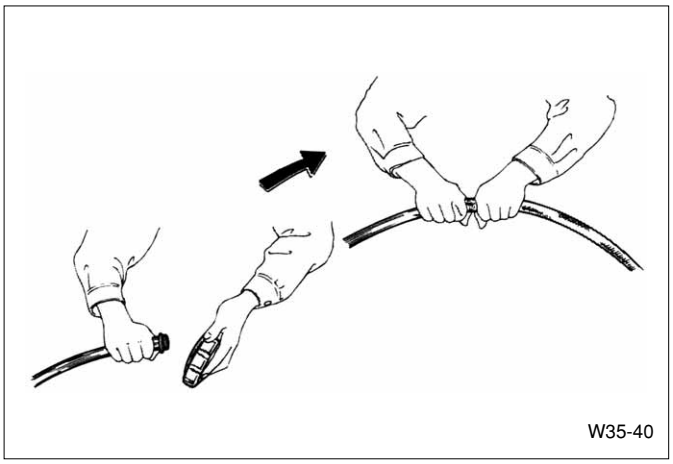
②モーターが回転したら、ポンプから異音がないことを確認します。

③空気抜きバルブを開き、吸水ホース・ポンプ内のエアを吐き出します。
エア抜きホースから水が出てホースの中にアワ（空気）が出なくなったら空気抜きバルブを閉じます。

注意 **●このエア抜き作業を完全に行わないと、規定の圧力まで上昇しなかったり圧力振動やハンチングの原因となりますので必ず行ってください。**

●エア抜き作業は30秒以上行わないでください。ポンプ破損の原因となります。30秒以内に吸水しない場合は直ちに電源スイッチを「OFF」にして、吸水ホースの接続、ストレーナ、水源をもう一度確認してください。

※エア抜き作業をしても吸水できない場合は、吸水ホースのストレーナをはずして水道栓からビニールホース等で水を送りこんでください。吐出口から水が出たら、ストレーナを元に戻してエア抜き作業を行ってください。
それでも吸水しない場合は販売店に点検・修理をお願いしてください。



(2) 洗浄作業

⚠警告

●ノズル先をのぞき込まないでください。不意の噴射で失明することがあります。

●ノズル先を人や生物に向けないでください。高圧水で負傷することがあります。

●噴流の中に手足を入れないでください。

⚠注意

●本機を離れるときは必ず、電源スイッチを「OFF」にして残圧を抜いてください。

●ガンレバーは絶対に噴射状態でひも、針金等で固定しないでください。必ず、手を放せば噴射が停止するようにして使用してください。

①洗浄ガンをしっかりと保持し、ノズル先を被洗浄物に向けてガンレバーを握ると高圧水の噴射が自動的に開始されます。

②ガンレバーを放して噴射を停止するとポンプ圧力はゼロになります。
ガンレバーを握ると高圧水の噴射が再開されます。

注意 **●噴射を停止した状態でポンプを10分以上運転しないでください。**
水がポンプ内で循環し、高温になりシールをいためます。

14 一時停止

①ガンレバーを放して噴射を停止します。
②電源スイッチを「OFF」にします。
③高圧ホース内に高圧水が封入されていますので、ガンレバーを握って残圧を抜いてください。

15 作業終了時の停止と格納

⚠注意

●本機を使用しないときは必ず、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

①ガンレバーを放して噴射を停止します。
②吸水ホースとストレーナーを水源からあげて再びガンレバーを握ってノズルからエアが出るまで本機を運転します。
ノズルからエアが出たらガンレバーを放して空気抜きバルブを開き、ポンプ内の水抜きを行います。(30秒～1分間)
特に冬季は凍結によるポンプ破損を防止するため、必ず、水抜きを行ってください。
③水が出なくなったら直ちに電源スイッチを「OFF」にして本機を停止します。
④電源コードのプラグをコンセントから抜いて巻きとります。
⑤高圧ホース、吸水ホース、エア抜きホースを外して巻きとります。
⑥外部を布で拭き、湿気のない、ほこりのかからない場所に格納します。

注意 ●保管中にポンプやホース、ガンの各接続口にゴミや砂等の異物が侵入しないようにビニール袋等でカバーしてください。

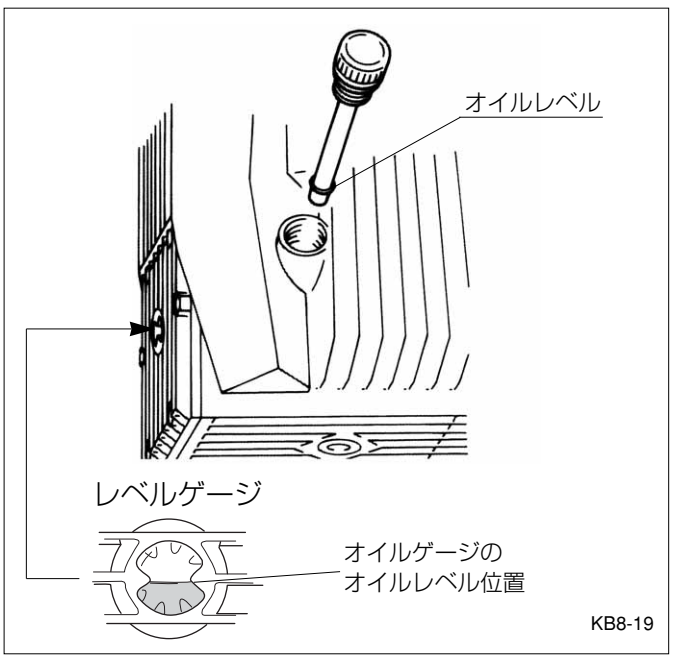
16 寒冷時の注意

寒冷時にポンプ内に残水がありますと、凍結してポンプのシリンダ等を破損することがありますので、必ず、水抜きをしてください。
また、本機は室内等の乾燥した凍結の恐れのない場所に保管します。
空気抜きバルブは開いておきます。

17 ポンプオイルの点検・交換

(1)ポンプオイルの点検

①ポンプのオイルは出荷時に給油してあります。
②オイル量が少ないときはポンプクランクケースの注油口からオイルゲージのオイルレベル位置まで補給します。(オイルゲージをねじ込まないで確認)
③オイルが白く濁ったり、色が付いているときは全量を交換します。
④オイルが黒くなったとき、またはオイル内に金属粉が含まれているときはポンプのクランク軸、コンロッド、ベアリング等に異常がある場合が多いのでオーバーホールを行い、各部品の点検をします。
ポンプのオーバーホールは販売店にご相談ください。



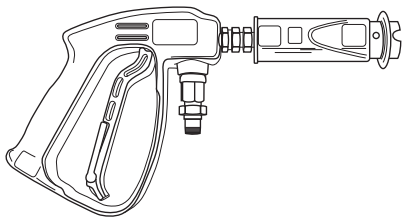
(2)ポンプオイルの交換

⚠注意

●運転直後はポンプ及びポンプオイルは高温になっていて、火傷の恐れがあります。十分に冷えてからオイル交換してください。

クランク部焼付き防止のため、オイルの交換は下記の時間を目安に励行してください。
初　　回……50時間
次回以降……300～350時間
排油口はクランクケース下部(注油口の反対側)にあります。
新しいオイルをオイルレベル位置まで給油します。
オイル量……350mL(参考)
オイルは自動車用エンジンオイルを使用します。
SJ級以上　SAE10W-30(または10W-40)

18 別売品



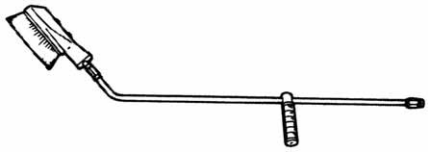
1.ハンドガン

①バリアブルノズル付（φ1.3） (934602)

②旋回ノズル付（φ1.1） (574498)



2.旋回ノズルランス付（φ1.1） (574483)



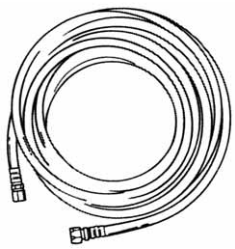
3.回転ブラシランス付

①ナイロン製ブラシ（φ1.6） (573064)



4.逆噴射スズラン洗浄ホース

①1/8″×10m（1/4接続大付） (585303)

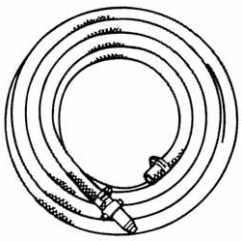


5.高圧ホース延長用

①1/4″×10m（カプラーなし） (571794)

②1/4″×20m（カプラーなし） (576448)

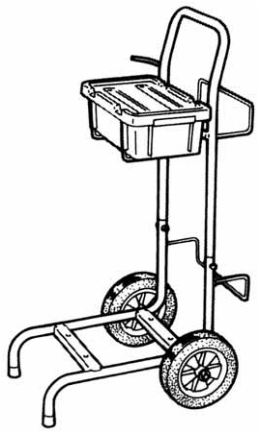
③1/4″×30m（カプラーなし） (576449)



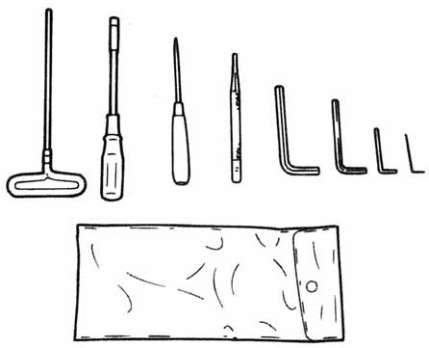
6.水道用吸水ホースセット

①6m（G1/2″メネジ、逆流防止弁付）　（934073）

②10m（G1/2″メネジ、逆流防止弁付）　（934074）



7.カート（かご付）　（581541）



8.工具セット（8種類の工具入り）　（579377）

■アフターサービスについて

○始業点検時や使用中に不具合が発見された場合は、すぐに適切な整備をしてください。
お求めの販売店か弊社営業所にご連絡ください。

○連絡していただく内容

●モデル名

●SER.No.

●故障内容

なにが・どうしたら・どんな状態で・どうなったかを詳しくお話しください。

○本製品を安全にご使用いただくには、正しい操作と定期的な整備が不可欠です。年に一度は、お求めの販売店か弊社営業所に点検整備を申しつけてください。この時の整備は有料となります。

MEMO

株式会社やまびこ

〒198-8760 東京都青梅市末広町 1-7-2　　Tel 0428-32-6181

やまびこ産業機械株式会社
〒731-3167　広島市安佐南区大塚西6-2-11　　Tel 082-849-2005（代）

やまびこ北海道株式会社
〒004-0041　北海道札幌市厚別区大谷地東 1-2-20　　Tel 011-891-2249（代）

やまびこ東北株式会社
〒984-0002　宮城県仙台市若林区卸町東 5-1-50　　Tel 022-288-0511（代）

やまびこ東部株式会社
〒198-0025　東京都青梅市末広町 1-7-2　　Tel 0428-32-1091（代）

やまびこ中部株式会社
〒452-0031　愛知県清須市西枇杷島町宮前 1-39　　Tel 052-502-4111（代）

やまびこ西部株式会社
〒701-0221　岡山県岡山市南区藤田566-159　　Tel 086-296-5911（代）

やまびこ九州株式会社
〒816-0943　福岡県大野城市白木原 5-3-7　　Tel 092-573-5361（代）

ご用命の際はお買い上げいただいた販売店へご連絡ください。

(C) 2011 株式会社やまびこ　著作権法により無断での複製、転載などは禁止されております。

P/N:548703-09 11.04 TAP